

表 1 : CDMSE-U : J (富安, 1997)の進路選択に関する 14 項目

	質問
1.	将来就きたい仕事が、自分の人生の中でどのような意味を持つのか明確にできる。
2.	今後 5 年間の進路（就労）目標を思い描くことができる。
3.	自分にとっての理想の職業を明確にできる。
4.	自分の将来の姿を想像することができる。
5.	就労の目的や意味を明確にできる。
6.	進学や職業訓練、資格取得の目的や意味を明確にできる。
7.	将来就きたい職業に関する仕事上の義務を述べることができる。
8.	資格取得試験や就職活動までの時間的展望をもって、計画的に勉強や準備できる。
9.	職業において自分が何を最も重視すべきかを明確にできる。
10	希望の職業は空想的でなく現実的である。
11	自分のライフ・スタイルにあう進路(就労先)を選ぶことができる。
12	TV、Web や新聞で就労に関する報道があると、興味をもって接することができる。
13	就労目標達成のための勉強や準備には、自主的に積極的に取り組むことができる。
14	自分の就労の目標を実現するために、最優先すべきことを見極めることができる。